

## 講義シラバス

科目名	ブライダルヘアメイク	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	45 時間
学科	ヘアメイク科			コース	ブライダルコース	学年	2年生		
講師名	藤 なつき	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校卒業。 道外のサロンで美容師業、ヘアメイク、テレビ局を経験。 札幌に戻りブライダル会社にてヘアメイク、コーディネーターとして勤務。 現在、フリーランスヘアメイクとして婚礼をメインに働いております。						
【授業を通じての到達目標】									
様々なシチュエーションに合わせたヘアメイクをできるようになる。									
【学習内容】									
昔ながらのヘアメイクに流行を取り入れバリエーションを増やす。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ヘアメイク道具一式、筆記用具					1、事前準備 2、相モデルに合うヘアメイクを考えてくる 3、ヘアメイク作品の整理				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (12/20 ) 9/20振替	【到達目標】 ・画像を探してやってみたくてできないヘアをできるようになる。 ウィッグ				⑨ (11/22)	【到達目標】 ・かつらに合うブライダルメイクができるようになる。 相モデル			
② (9/27)	【到達目標】 ・髪の短い人のヘアセットができるようになる。 (国家試験レイヤーウィッグ使用)				⑩ (12/6)	【到達目標】 ・トレンドのブライダルを作れるようになる。 ウィッグ・相モデル			
③ (10/4)	【到達目標】 ・リップにポイントをおいたブライダルメイクができるようになる。 (顔周りだけヘアセット) 相モデル				⑪ (12/13)	【到達目標】 ・冬のトレンドを取り入れたブライダルメイクができるようになる。 相モデル			
④ (10/11 )	【到達目標】 ・年齢に合わせたヘアセットができるようになる。(面を使用したヘア) 相モデル				⑫ (1/17)	【到達目標】 ・面をとり入れた和装にあうヘアを作れるようになる。 ウィッグ			
⑤ (10/18 )	【到達目標】 ・グリッター、ラメを使用したブライダルメイクができるようになる。 相モデル				⑬ (1/24)	【到達目標】 ・面をとり入れた和装にあうヘアを作れるようになる。 相モデル			
⑥ (10/25 )	【到達目標】 ・相モデルに似合うドレスを選び、ヘアメイクをできるようになる。 相モデル1人目				⑭ (1/31)	【定期試験】50 定期試験1人目 相モデルに提案するドレス、ヘアメイク、小物のトータルコーディネート。(モデル点あり)			
⑦ (11/1)	【到達目標】 ・相モデルに似合うドレスを選び、ヘアメイクをできるようになる。 相モデル2人目				⑮ (2/7)	【定期試験】50 定期試験2人目 相モデルに提案するドレス、ヘアメイク、小物のトータルコーディネート。(モデル点あり)			
⑧ (11/15 )	【到達目標】 ・人頭でリクエストされたヘアを作る(挙式、お色直しスタイル)。 相モデル				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
・忘れ物をしない! 事前準備をしっかりとる!									

## 講義シラバス

科目名	ヘアセット応用Ⅱ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	演習	総時間数	45 時間
学科	ヘアメイク科			コース		学年	2年生		
講師名	伊藤 瑞恵	講師 プロフィール	専門学校卒業後、美容室に入社し、その後ヘアセットの仕事に興味を持ちセットサロンへ。色々なサロンを経験し、店長を経て幅広く活躍するためにフリーへ転身。セット歴15年。気になることがあったら何でも聞いてください。						
【授業を通じての到達目標】									
ヘアセットの基礎をベースに色々なスタイルや作り方、アレンジの幅を広く学ぶ。									
【学習内容】									
色々な技術を知り、そこから自分の想像する物を作り出せるようなイメージ力を磨く。 技術の習得。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ハードスプレー、ピン類、リボン、スキモ、ダッカール ヘアアイロン、テールコーム、アレンジゴム、筆記用具 水スプレー、ドライヤー、ロールブラシ、ウィッグ、ショートウィッグ、クランプ									
日時	授業計画				日時	授業計画			
	【到達目標】					【到達目標】			
① (9/30)	自己紹介、デモスト、技術チェック&復習（かぶせのハーフ）。 技術チェックをしつつ、次のステップへ繋げることができるようにする。 （中林先生）。				⑨ (12/9)	⑨の復習と応用。新しいスタイルの作り方を習得。編みおろしスタイルが つくれるようになる。			
② (10/7)	【到達目標】 逆毛とスジ、ピン止めの復習、スタイルの手順を習得。することができるよ うになる。スジ盛りの下目アップ（1年生の時の応用）。				⑩ (12/16)	【到達目標】 ⑨の応用を含めてガーリスタイルを作り上げる。 フルールヘアがつけられるようになる。			
③ (10/14)	【到達目標】 ブローと逆毛、面の作り方復習&応用。スキモの作り方、使い方を覚える。 毛流をキレイに作ることを意識する事。和髪（面バージョン）。毛先をしま う和装ヘアが作れるようになる。				⑪ (12/23)	【到達目標】 相モデルで相手の要望をカウンセリングして作り上げる（アシスタント岸田 先生）。X' masのおかけ用スタイルができるようになる。			
④ (10/21)	【到達目標】 ブローと逆毛、面の作り方復習&応用。スキモの作り方、作り方を覚える。 毛流をキレイに作ることを意識する事。和髪（トップ・スジ盛り）毛先で遊 ぶ。派手目な華やかヘアを作れるようになる。				⑫ (1/20)	【到達目標】 波ウェーブを使い今風なスタイルを作り上げる。ルーズなアップスタイルが 作れるようになる。。			
⑤ (10/28)	【到達目標】 年齢によって変わるポイントを学ぶ。カーラー、ブローの復習&毛流を しっかり作る方法を覚える。ショートブロー（年配の方向け）、仕上げセッ トまでできるようになる。				⑬ (1/27)	【到達目標】 相手の要望をしっかりカウンセリングし、最後まで作れるようになる（テ マあり）。すべての応用編（アシスタント岸田先生）。相モデルでアレンジ スタイル			
⑥ (11/4)	【到達目標】 髪のコムが短くても逆毛やピン止め、巻きをキレイに作るようになるよ うになる。⑤のショートウィッグでのセットスタイル（ハーフスタイル・アッ プスタイル）。				⑭ (2/3)	【到達目標】 写真からスタイルのポイントやバランス、質感を 再現すること。自分で写真を探して考えて作ることができるようになる。 その際にスタイルのポイントや上手くできた ところ苦戦したところなどを一人一人発表。			
⑦ (11/18)	【到達目標】 それぞれの作り方を習得し、キレイに作れる。リボン、お花、ハート、のボ イントの作り方。様々な編み方の習得。 波ウェーブを使ったハーフスタイルを作れるようになる。				⑮ (2/10)	【到達目標】 波ウェーブを使ったアレンジスタイル（アップスタイル）。 ワンポイントに花、ハート、リボン、編み込みを使うこと。 リボンでの装飾も工夫して作る（アシスタント岸田先生）。			
⑧ (11/25)	【到達目標】 ⑦で学んだことの復習、応用ができていないこと！ツインテール。⑦を使い、 自分でテーマを決めて創作することができるようになる。リボンの装飾あ り。				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格） ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

## 講義シラバス

科目名	アシスタントプログラム	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	ヘアメイク科			コース		学年	2年生		
講師名	藤 なつき	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校卒業。 道外のサロンで美容師業、ヘアメイク、テレビ局を経験。 札幌に戻りプライダル会社にてヘアメイク、コーディネーターとして勤務。 現在、フリーランスヘアメイクとして婚礼をメインに働いております。						
【授業を通じての到達目標】									
・現場実習、就職に備えて、お客様・クライアントの要望に応えられる技術力、臨機応変な対応ができるようになる。									
【学習内容】									
・アシスタントとして必要な知識や技術を身につけ、ヘアセットのバリエーションやスピードをあげる。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ヘアメイク道具一式、筆記用具					1、事前準備 2、相モデルに合うヘアメイクを考えてくる 3、ヘアメイク作品の整理				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/24)	【到達目標】 メイク道具 相モデルの普段のメイクを再現できるようになる。 (モデルは口頭だけでポイント伝える)				⑨ (11/26)	【到達目標】 ウィック、ヘア道具一式 ・ヘアのバリエーションを増やし、手早く作れるようになる。			
② (10/1)	【到達目標】 ウィック、ヘア道具一式(ホットカーラー・ブラシ) ・ホットカーラーだけでヘアセットできるようになる。				⑩ (12/10)	【到達目標】 相モデル、ヘア道具一式 ・相モデルの前髪を普段と変えてヘアセットができるようになる。			
③ (10/8)	【到達目標】 相モデル、ヘア道具一式(ホットカーラー・ブラシ) ・ホットカーラーだけで人頭でヘアセットできるようになる。				⑪ (12/17)	【到達目標】 相モデル、ヘア道具一式、帽子 ・帽子を使ったヘアセットができるようになる。(小物への対応力)			
④ (12/17)	【到達目標】 相モデル、メイク道具、アイロン、ドライヤーなど ・カラーを目元に使ったメイクができるようになる。(1人30分) ・顔周り、前髪まで整え仕上げる。				⑫ (1/21)	【到達目標】 ウィック、ヘア道具一式 ・ヘアのバリエーションを増やし、手早く作れるようになる。			
⑤ (10/22)	【到達目標】 相モデル、ヘアセット道具 ・エキストラ役のヘアの早替えができるようになる。 (バリエーション、スピード強化)				⑬ (1/28)	【到達目標】 ウィック、ヘア道具一式 ・課題に出されたヘアスタイルを完璧に真似して作れるようになる。 (誰が1番似せて作れるか大会開催！)			
⑥ (10/29)	【到達目標】 相モデル、ヘアセット道具 ・エキストラ役のヘアの早替えができるようになる。 (バリエーション、スピード強化)				⑭ (2/4)	【到達目標】 セルフヘアメイク ・定期試験に向けて、2022春のトレンドを取り入れたトレンドメイクを研究しセルフでトレーニング。			
⑦ (11/5)	【到達目標】 相モデル、メイク道具、アイロン、ドライヤーなど ・ページュにこだわったメイクができるようになる。(1人30分) ・顔周り、後れ毛の仕上げも含む				⑮ (2/11)	【定期試験】50 相モデル、メイク道具、アイロン、ドライヤーなど ・2022春のトレンドを取り入れたトレンドメイクができるようになる。(1人30分) ・顔周り、後れ毛の仕上げも含む			
⑧ (11/19)	【到達目標】 相モデル、ヘアセット道具 ・前髪、後れ毛のニュアンスにこだわったヘアができるよう				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
*学校の企画や、イベントにより授業内容変わりますのでしっかりと内容確認してください。									

## 講義シラバス

科目名	SNS動画作成	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	演習	総時間数	45	時間
学科	ヘアメイク科			コース	ヘアメイクコース	学年	2年生			
講師名	佐々木マナミ	講師 プロフィール	札幌美容室 Bud スタイリスト5年目 YouTubeチャンネル管理、サロニイベント等の動画、画像広告作成を主に担当、ライブ等の出張ヘアメイクもしています。							
【授業を通じての到達目標】										
YouTubeに自分でテーマを決めたものを企画、撮影、編集、投稿までできるようになる。動画、画像を通して伝えたいことを伝えられるようになる。										
【学習内容】										
動画制作の目的を学び、実際に作り、今後使えるようにする										
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】					
YouTube、Pinterest、picsart(アプリ)、vivavideo(アプリ)、スマホ、イヤホン					動画撮影					
日時	授業計画				日時	授業計画				
① (9/30)	動画、画像等を通して物事を伝えることに興味を持つ  自己紹介を兼ねてBudのYouTubeチャンネル、ヘアショーでの動画を見てもらう。動画の目的、サムネイル、エンドの重要性、企画出しから完成、投稿までの流れを有名YouTuberを例にしなが説明、理解することができる。				⑨ (12/9)	【到達目標】テーマに沿った素材を見つけ出す発想力を身につける  作成テーマに沿った素材の重要性、集め方の説明、実際に探す				
② (10/7)	【到達目標】自主性を持った動画テーマを決定することができるようになる  YouTube用の動画作成に向けて実際にテーマを決めることができるようになる。ヘア、メイクについてが好ましいがそれ以外でも自主性があれば認める。どんな人に向けての動画なのか、見た人がどうしてほしいのか、書き出す。撮影の説明。				⑩ (12/16)	【到達目標】画像での広告をつくれるようになる  テーマ、集めた素材に基づいて、効果的なテキスト挿入などを説明しながら実際に作ってみる				
③ (10/14)	【到達目標】撮影した動画のサムネイル作成ができるようになる  撮影した動画のサムネイルを実際に作る。picsartを使って作成することができるようになる。				⑪ (12/23)	【到達目標】動画pvをつくれるようになる  画像広告がサムネイルになるような内容の動画pvを作る、構成を考える				
④ (10/21)	【到達目標】動画の簡単な編集ができるようになる  撮影した動画を編集する。vivavideoを使って編集することができるようになる。				⑫ (1/20)	【到達目標】動画バリエーションを増やすことができるようになる  文字付きの動画も作ってみる				
⑤ (10/28)	動画(YouTube)のエンド作成ができるようになる  エンドを作成する。picsartを活用することができるようになる。				⑬ (1/27)	【到達目標】目的に効果的な動画方法を理解することができるようになる  11.12を経て、同じテーマでどう違うのかをみる				
⑥ (11/4)	【到達目標】YouTubeに投稿できるような動画を完成できるようにになる  編集した動画に、作成したサムネイルとエンドを繋げることができるようになる。不備がないか確認して、概要欄に書く内容を決める。投稿する。				⑭ (2/3)	【到達目標】テストに向けて模擬問題を理解することができるようになる  インスタ用の動画を作ってみる。60秒以内。声出しなし。				
⑦ (11/18)	【到達目標】自分の作品への評価を受け、改善点を見つける  生徒同士で動画を見合い、感想をトレードする。受けた感想が、自分の動画の意図や目的と合致しているかをみて、相違点があれば改善案を考え編集を行うことができる。				⑮ (2/10)	テスト  インスタ用の動画を作ってみる。60秒以内。声出しなし。				
⑧ (11/25)	【到達目標】広告、宣伝の動画、画像に興味を持つ  広告動画、画像の重要性、インスタのリールなどを参照に説明。広告動画、画像のバリエーション説明。作成テーマの決定し作成することができるようになる。				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト50点/定期試験50点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】										
就職してからも必要なスキルになることが多いことを忘れずに編集の際はイヤホンを使う。										

## 講義シラバス

科目名	修正メイク	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	演習	総時間数	69 時間
学科	ヘアメイク科			コース	ヘアメイクコース	学年	2年生		
講師名	箱石 結衣		メイクアップアトリエはCMや広告、テレビなどの撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダルなどのモデルやタレント、アナウンサーや一般のヘアメイクをはじめ、美容専門学校講師、さらに世界の4大コレクションであるニューヨークコレクションにも、japanチームとして参加するなど、海外まで活動の場を広げているアーティストが14名所属するヘアメイク事務所です。						
【授業を通じての到達目標】									
お客様のコンプレックスに対応することやクライアントの要望に応えられるようになる。									
【学習内容】									
さまざまな骨格やパーツの補正をしっかりと理解し、テクニックを身につけることができるようになる									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
メイク道具一式(私物のメイク道具も含む)※ヘアメイク相モデルとなっている所は									
日時	授業計画				日時	授業計画			
⑯ 9/27	【到達目標】小テスト3 オリエンテーション・改めて自分の骨格やパーツのバランスを学び、それをもとにセルフで補正メイクができるようになる				⑳ 12/6	【到達目標】小テスト4 指定したヘアメイクのイメージを、モデルに似合うように施術ができるようになる【アップスタイル・オレンジ系のメイク】(ヘアメイク相モデル2組目)			
⑰ 10/4	【到達目標】小テスト3 ソフト・シャープのメイクの違いを学び、モデルに実践出来るようになる(メイクのみ相モデル)				㉑ 12/13	【到達目標】小テスト4 指定したヘアメイクのイメージを、モデルに似合うように施術ができるようになる【ハーフアップ・ピンク系のメイク】(ヘアメイク相モデル1組目)			
⑱ 10/11	【到達目標】小テスト3 カウンセリングシートを記入し、様々なお客様のコンプレックスに対応したメイクができるようになる(メイクのみ相モデル)				㉒ 12/20	【到達目標】小テスト4 指定したヘアメイクのイメージを、モデルに似合うように施術ができるようになる【ハーフアップ・ピンク系のメイク】(ヘアメイク相モデル2組目)			
㉓ 10/18	【到達目標】小テスト3 カウンセリングシートを記入し、様々なお客様のコンプレックスに対応したメイクができるようになる(メイクのみ相モデル)				㉓ 1/17	【到達目標】小テスト4 トレンドを取り入れたヘアメイクをモデルに合わせて出来るようになる(ヘアメイク相モデル1組目)			
㉔ 10/25	【到達目標】小テスト3 ブライダルを想定して、カウンセリングからヘアメイク、ドレス選びまでトータルコーディネートができるようになる(ヘアメイク相モデル1組目)				㉔ 1/24	【到達目標】小テスト4 トレンドを取り入れたヘアメイクをモデルに合わせて出来るようになる(ヘアメイク相モデル2組目)			
㉕ 11/1	【到達目標】小テスト3 ブライダルを想定して、カウンセリングからヘアメイク、ドレス選びまでトータルコーディネートができるようになる(ヘアメイク相モデル2組目)				㉕ 1/31	【到達目標】小テスト4 【グループワーク】今まで学んだことを踏まえて、ヘアメイク・ファッションまでトータルコーディネートができるようになる(グループ分け・テーマ決め)			
㉖ 11/15	【到達目標】小テスト4 コントゥアリングを取り入れた外人メイクができるようになる(メイクのみ相モデル)				㉖ 2/7	【定期試験】50 【グループワーク】今まで学んだことを踏まえて、ヘアメイク・ファッションまでトータルコーディネートができるようになる(グループに分かれ実技)			
㉗ 11/22	【到達目標】小テスト4 指定したヘアメイクのイメージを、モデルに似合うように施術ができるようになる【アップスタイル・オレンジ系のメイク】(ヘアメイク相モデル1組目)				【成績評価の方法と基準】				
					<ul style="list-style-type: none"> <li>●小テスト50点/定期試験50点</li> <li>●評価</li> <li>A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点)</li> <li>E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</li> <li>●評価方法</li> <li>評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</li> </ul>				
【履修に当たっての心構え・留意点】									